



2026年6月29日

WILLER EXPRESS株式会社
株式会社TOUCH TO GO

「WILLERバスターミナル大阪梅田」に

TTG-SENSE導入

～お客様の利便性向上を目指して～

WILLER EXPRESS株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：平山 幸司）は、同社が運営する「WILLERバスターミナル大阪梅田」に、株式会社TOUCH TO GO（本社：東京都港区、代表取締役社長：阿久津 智紀、以下：TTG）が開発した無人決済システム「TTG-SENSE」を導入し、2026年6月30日（火）にオープンいたします。本取り組みは、高速バスをご利用のお客様に対して高い利便を提供するとともに、店舗運営における課題解決を目指すものでございます。



■ 今回の取り組みについて

これまで「WILLERバスターミナル大阪梅田」では、自動販売機やお土産コーナーを設けることで、お客様の利便性向上に努めてまいりました。しかしながら、高速バスの出発前という限られた時間の中では、より手軽に商品を購入したいというニーズがある一方、限られたスペースや運用体制の中で十分な商品ラインナップを提供することが難しく、販売機会の拡大が課題となっております。

このたび導入する無人決済システム「TTG-SENSE」により、お客様はレジに並ぶことなくスムーズに買い物を楽しめるようになります。高速バスの出発前や到着後の短い時間でも、ストレスなく商品を購入できる購買体験を提供します。

商品ラインナップは、大阪土産やバス車内で役立つ便利グッズはもちろん、紀伊國屋のプライベートブランド商品、ビルのオフィスワーカー向けの軽食や飲料など、多様なニーズに対応した商品を取り揃えます。これにより、バスターミナルを利用されるお客様だけでなく、周辺で働く方々にもご利用いただける店舗を目指します。

「TTG-SENSE」は、天井に設置されたカメラと棚の重量センサーにより、お客様が手に取った商品をリアルタイムで認識する無人決済システムです。お客様は欲しい商品を手に取って決済エリアに立つだけで、タッチパネルに購入商品と金額が自動で表示され、スキャンすることなく簡単にお会計を済ませることができます。

本取り組みを通じて、お客様の利便性向上と店舗運営の効率化を両立し、交通拠点における新たな購買体験の創出を目指してまいります。

■ 無人決済システム「TTG-SENSE」の特長

～商品棚1本から展開可能、多種多様な商品・販売方法に対応している無人店舗～

1. 手に取った瞬間に商品を判別し、商品スキャンが不要なためクイックな購買体験を実現
2. 遠隔監視と遠隔接客による後方支援で、売店担当者の負荷を軽減
3. 電源と小さなスペースがあれば出店できるため、デッドスペースの有効活用が可能
4. 多様な決済手段で支払い手段による機会損失を低減し、売上の最大化に貢献
5. AI分析基盤の活用により、商品を手に取った後、棚に戻した行動も解析可能



■ 店舗概要

所在地：大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビルタワーイースト1階

営業時間：6:00～24:30

■ 株式会社TOUCH TO GOについて

会社名：株式会社TOUCH TO GO

代表者：代表取締役社長 阿久津 智紀

事業内容：無人決済などの省人化システム及びサービスの企画、設計、開発、保守及び販売

事業所：東京都港区高輪2-21-42 TokyoYard Building 8F

設立：2019年7月1日

URL：<https://ttg.co.jp/>